

11 ことぶき大学校での経験やカリキュラムで、地域活動に役立ったものはありますか。

- 1 5 期生 福祉健康
- ・ ボランティア体験（日本語学習支援）成年後見について 施設実習 千葉市の行政、福祉について 高齢者の身体の特徴、病気、認知症について。介護について
  - ・ 一連の「地域活動実践講座」や実際に「福祉施設」等へ出向いての実習
  - ・ 地域活動実践講座1 ボランティア活動と生きがい 4 地域ボランティアのすすめ  
福祉健康学科 高齢者の生きがい
  - ・ 高齢者施設での実習が今のボランティア活動に役立っている
  - ・ 歌を歌う。音楽のカリキュラム
  - ・ 夏休みボランティア。2学期の老人ホームボランティア体験、介護のやり方など大いに役立ちました。
  - ・ 全て
  - ・ 日赤の体験
  - ・ 介護福祉講習会、手話講習会、看護知識等の講習、デイサービス等での遊戯等講習会、健康運動・体操講習会
  - ・ 教室の入り口に貼りだされるボランティア活動のお知らせ・お誘い（コーディネーターさんからのお知らせも）
  - ・ 障がい者に対する認識
  - ・ 老人や障害者に対する接し方等
  - ・ 特養施設訪問 認知症について 介護の講義
  - ・ 施設訪問
  - ・ 地域活動実践講座 何気ない一言から始まる地域ボランティアのすすめ
  - ・ 施設実習、コミュニケーション能力が養われました。
  - ・ 自治会 地元学校へのボランティア活動
  - ・ 在学中に公園の落ち葉清掃活動に参加し、卒業したその後も他の公園のゴミ拾い活動に年2回参加している。
  - ・ デイサービスでの実習体験（施設実習） 姿勢交換、車椅子移動、歩行介助
  - ・ 街中で困っている高齢者に対して、声がけ、お手伝い等が自然と行動することができるようになりました。
  - ・ 例示できないが、ご近所さんに接する気持ちはかわってきていると思う。  
ボランティア参加に対しては決して敷居は高くないということ、私でも役に立てるかもと思った。
  - ・ さまざまな施設、地域においての活動を聞くことができ現在のボランティア活動をするきっかけとなった。振り返りにも繋がっている。  
ワークホームデフにおいては学んだ手話が役立っている。
  - ・ 手話の授業に大変興味を持ちましたが難しい事でした。
- 園 芸
- ・ クラス仲間との関係は現在も続いています。楽しくボランティアや共同の家庭菜園も行っています。
  - ・ ほ場管理の大切さと作業の実践で学んだこと
  - ・ 園芸学科で学んだ樹木の剪定方法は勿論ボランティア活動の必要性や取り組み姿勢は大変役立っております。

- ・ ことぶき大学校でボランティアについて学んだことで、常に、ボランティア活動を意識しながら生活をするようになりました。
  - ・ 園芸の基礎知識
  - ・ 地域活動拠点を提供してもらえたことで自分に合った活動が行えた。カリキュラムが豊富である点と無理強いがない点
  - ・ 公園の花壇整備
  - ・ 農作業etcの手伝い
  - ・ ①園芸の基礎を教わり、その後自分の趣味の菜園での野菜作りに役立っている。②同時に直売を行い、地域の人々とのふれあいをおして、その売り上げの一部を地区コミュニティ活動の利用に使っていた
  - ・ 野菜作り
  - ・ 家庭菜園での肥料や畑の管理
  - ・ 富田地区の地域活性化ボランティア
  - ・ 同世代の職業が違う人と知り合うことができ、楽しいです。
  - ・ 野菜の植付肥料の与え方等作業工程
  - ・ 野菜、花の栽培の基礎的な知識・技術及びボランティアの見学・体験。同じ趣味を持った「畑の仲間」との出会い。
  - ・ 農作業
  - ・ 野菜作りと仲間とのボランティア活動
- 美 術
- ・ 地域活動実践講座（とりまく環境や考え方等の知識を得ることができた）
  - ・ クラブ活動
  - ・ 動物公園見学で色々な分野の有る事を知る。
- 陶 芸
- ・ ボランティア実習が良い経験となっていて、機会があればボランティアをやってもよいと考えている
  - ・ 現在のところ特にありませんが、今後役立つことがあると思います
  - ・ 地域にどのような活動があるか知り得た。
  - ・ クラブによる介護施設への訪問が定期的にできる。
  - ・ 地域の現状、体験報告
  - ・ 共通講座で地域でのボランティア活動を多く知った。
  - ・ キッカケになったが具体的にはその団体で違うと思います。